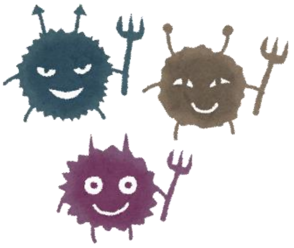


11月は薬剤耐性(AMR)対策推進月間

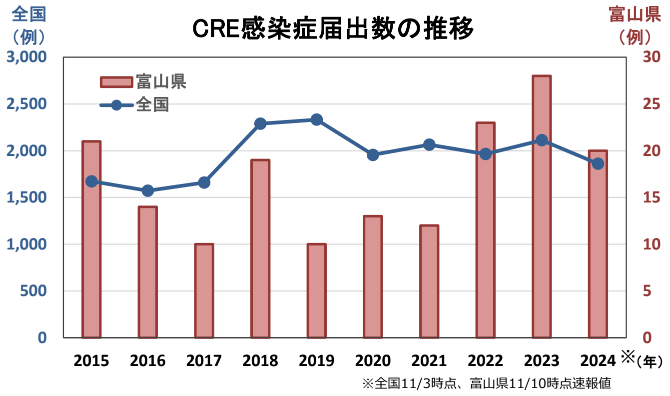
令和６年11月13日
富山県感染症情報センター
（富山県衛生研究所内）
(0766-56-5431　直通)

感染症発生動向速報

（令和６年第45週分・11月４日～11月10日）

《 インフォメーション 》

●カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症



カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症の全国における届出数は、2015～2023年において約2,000例前後で推移しました（図：折れ線グラフ）。一方、県内においては2015年から2022年にかけて年間10～20例程度で推移していますが、2023年は28例と増加しました。2024年は現時点で20例の報告があります（図：棒グラフ）。

CRE感染症は、薬剤耐性菌による感染症の１つです。中でもカルバペネマーゼを産生する腸内細菌目細菌（CPE）は、β-ラクタム剤以外の抗菌薬にも耐性を示すことが多く、CPEによる菌血症は、カルバペネマーゼ非産生CREによるものと比較して治療予後が悪いと報告されています。また、CPEは多くの場合、菌種を越えて他の細菌に薬剤耐性遺伝子を伝播させるため、CPEは院内感染対策上も治療上も区別が必要と考えられています。カルバペネマーゼにはいくつかの種類があり、国内で多く検出される国内型（IMP型）、海外で広がっている海外型（KPC型、NDM型、OXA-48型）が知られています。最近では、海外渡航歴のない方からも海外型CPEの症例が報告されています。2024年において、県内では海外渡航歴のない患者から海外型のNDM型が１例報告されました。海外型は多くの場合カルバペネムのみならず他の抗菌薬にも耐性を示す多剤耐性型が多く、感染対策上、特に注意が必要です。

CRE感染症は、主に免疫機能の低下した患者、外科手術後の患者、抗菌薬を長期間使用している患者などに多く、65歳以上の成人が８割を占めています。呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位や軟部組織の感染症、カテーテルなどの医療器具関連血流感染症など、様々な感染症を起こし、しばしば院内感染の原因になります。健康な人ではCRE感染症を過度に心配する必要はありません。しかし、抗菌薬を処方された量や回数、期間を守って服用しないと薬剤に耐性を獲得することがあります。薬剤耐性を持つ細菌を増やさないために、抗菌薬は医師や薬剤師の指示を守って服用しましょう。

（AMR対策推進月間HP　https://amr.ncgm.go.jp/information/campaign2024.html）

《 全数報告の感染症 》

二類感染症　結核　３件（①40歳代、男性　②70歳代、男性　③80歳代、男性）
三類感染症　腸管出血性大腸菌感染症　１件（30歳代、女性、O103、VT1）
四類感染症　レジオネラ症　１件（80歳代、男性、肺炎型）
五類感染症　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症　２件（①②共に70歳代、男性）
　　　　　　梅毒　１件（40歳代、女性、早期顕症梅毒Ｉ期）

《 定点報告の感染症 》

今週の富山県内上位６疾患

順位	疾病名	定点あたりの数 今週（増減）	定点あたりの数 先週
１位	手足口病	6.52（↓）	9.97
２位	感染性胃腸炎	3.31（↑）	2.76
３位	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.86（↓）	3.03
４位	マイコプラズマ肺炎	1.60（↓）	3.40
５位	インフルエンザ	0.73（↑）	0.54
６位	COVID-19	0.69（↓）	0.94

○感染症発生動向調査報告状況（令和６年第４５週　令和６年１１月４日～令和６年１１月１０日）

分類		疾患	今週報告分（第４５週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）					
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核			1		2	3	11	5	33	11	45	105
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					2	2	7	4	15	7	28	61
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症				1		1		2	9	4	8	23
	四類感染症	Ｅ型肝炎											2	2
		ボツリヌス症											4	4
		レジオネラ症			1			1	3	2	12	4	20	41
	五類感染症	アメーバ赤痢											3	3
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			2			2	2		8		11	21
		急性脳炎									1	1	1	3
		クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症							2		4	1	13	20
		後天性免疫不全症候群（ＨＩＶ感染症を含む）										1	3	4
		ジアルジア症											1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									3	1	5	9
		侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
		侵襲性肺炎球菌感染症							2		2		4	8
		水痘（入院例）							1	1	1			3
		梅毒					1	1	2		8	7	21	38
		播種性クリプトコックス症											1	1
		破傷風									2			2
		百日咳											1	1
定点把握（上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ			29		6	35	1,086	1,039	4,119	1,567	5,090	12,901
					2.23		0.38	0.73						
		COVID-19	9	3	11	5	5	33	2,460	1,246	3,958	2,199	3,260	13,123
			1.29	0.60	0.85	0.71	0.31	0.69						
	小児科定点（29定点）	ＲＳウイルス感染症	1				2	3	80	71	622	72	484	1,329
			0.25				0.20	0.10						
		咽頭結膜熱	1				2	3	126	260	699	39	713	1,837
			0.25				0.20	0.10						
		Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1	33		18	54	208	183	3,131	321	1,492	5,335
			0.50	0.33	4.13		1.80	1.86						
		感染性胃腸炎	18	8	17	1	52	96	979	704	1,552	690	3,844	7,769
			4.50	2.67	2.13	0.25	5.20	3.31						
		水痘					2	2	3	18	120	15	85	241
							0.20	0.07						
		手足口病	8	46	27	11	97	189	267	878	3,619	666	3,710	9,140
			2.00	15.33	3.38	2.75	9.70	6.52						
		伝染性紅斑		1				1	1	23	8	2	13	47
				0.33				0.03						
		突発性発しん			1	1	5	7	10	18	137	34	125	324
					0.13	0.25	0.50	0.24						
		ヘルパンギーナ	1				6	7	89	45	111	95	250	590
			0.25				0.60	0.24						
		流行性耳下腺炎							4	1	7	3	12	27
	眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎										3		3
		流行性角結膜炎			1			1	8	2	39	5	10	64
					0.50			0.14						
	基幹定点（5定点）	無菌性髄膜炎									1	3		4
		マイコプラズマ肺炎			6	2		8	2	17	58	22	16	115
					6.00	2.00		1.60						
		感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1			1
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザ による入院患者（※1）							1		2	1	1	5
		COVID-19 による入院患者	1		1		3	5	220	167	207	244	594	1,432

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週(9月2日)～の集計です。

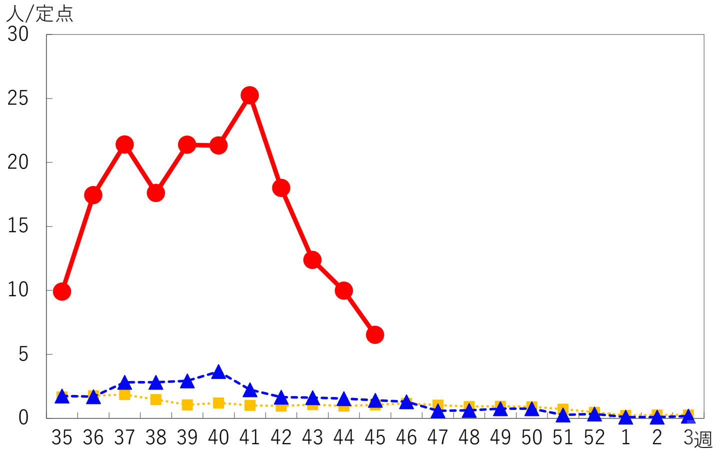
今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

２０２４（令和６）年　第４５週　（１１月４日（月）～１１月１０日（日））

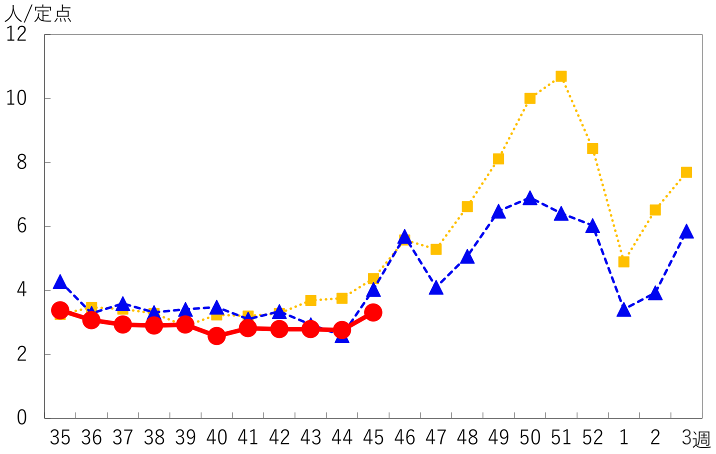
11月13日時点速報値

現在　前年　過去10年平均

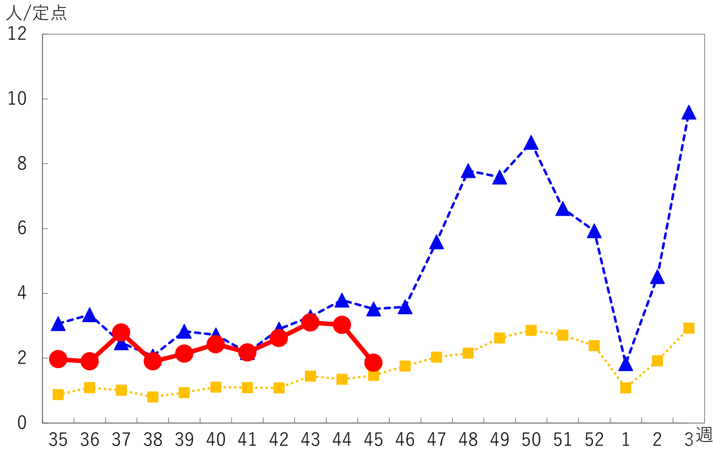
手足口病



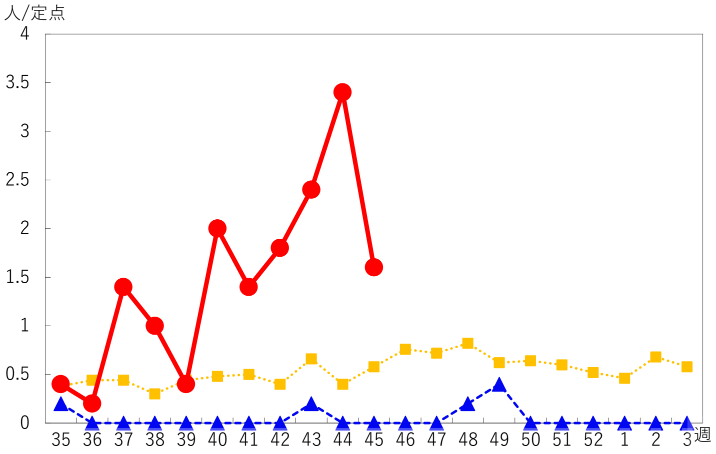
感染性胃腸炎



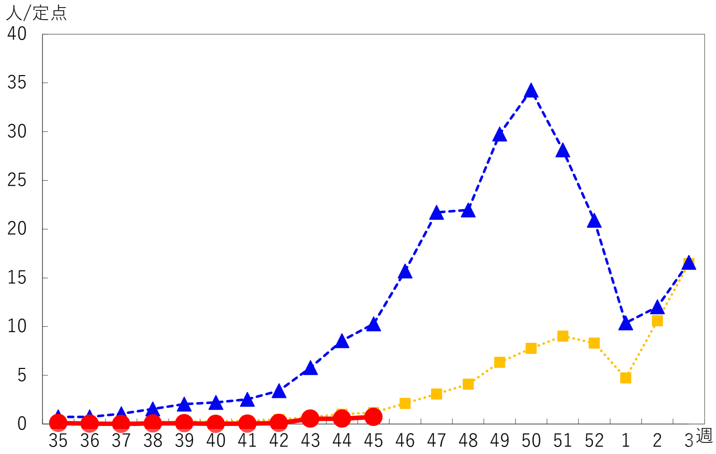
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



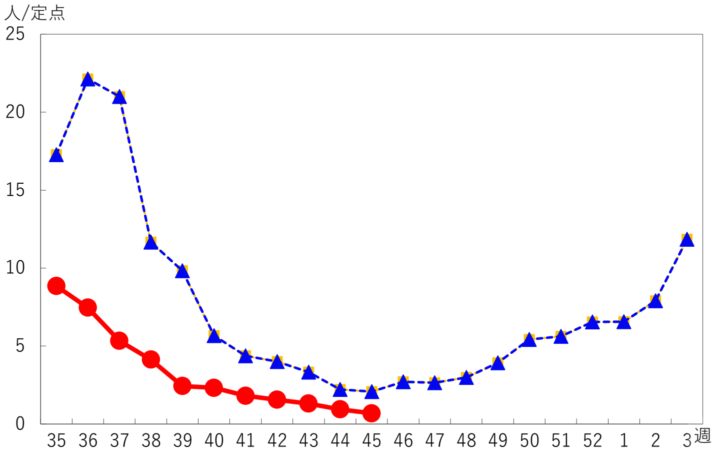
マイコプラズマ肺炎



インフルエンザ



COVID-19



○感染症発生動向調査報告状況（令和６年１０月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患

（上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数）

		１０月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点（10定点）	性器クラミジア感染症			3		5	8	2	3	10		86	101
				1.00		1.25	0.80						
	性器ヘルペスウイルス感染症		1	2		4	7		10	5	1	56	72
			1.00	0.67		1.00	0.70						
	尖圭コンジローマ					1	1				5	15	20
						0.25	0.10						
	淋菌感染症					3	3			3		17	20
						0.75	0.30						
基幹定点（5定点）	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1		2	4	3	10	19	7	20	15	71	132
		1.00		2.00	4.00	3.00	2.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症					1	1	5	1	7		8	21
						1.00	0.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。